



団体交渉開催しました！

No.4

## 八地申第3号 2025年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ

### 組合の主張

### 会社の主張

#### 第6項

■青梅線の青梅～奥多摩間ワンマン運転において、運転士が、運転・ドア操作・放送案内・無人駅での車いす対応と役割が多くあることから、集中力を維持するために連続2往復の行路を見直すこと。

- ・青梅奥多摩連続2往復が厳しいと言う声は聞いているか？
- ・限定運用ではなく区所全員乗務できるようにすべきでは？ワンマン実施より2年経過するが、乗務できる人は増えているのか？

#### 第7項

■中央線特急ご利用のお客さま増大に伴い、一人乗務による車内改札業務が全車両行えない現状にある。車内改札行路を活用のうえ車内改札要員を確保し料金舗脱防止を図ること。特に5102Mは車内清算が多く、車内改札が来ないとお客さまからのご意見も多数なため、甲府統括センター車掌の行路の便乗5102Mは車内改札担当とすること。

- ・お客さまの声があるという認識は？乗務員日報で未改札号車を報告しているが？
- ・一人乗務を変える考えは？またご利用状況によって変えることは？
- ・便乗がいるが、なぜ改札便乗にできないのか？

○乗務員勤務制度の趣旨を踏まえ、多様な働き方と効率性の実現を勘案しつつ、乗務割交番規程に基づき行路作成している。

- ・乗務する人により差がある。効率よく交番を検討すると2往復という部分が出てくる。
- ・当然乗れる方がいいが、教育・訓練等時間がかかる。乗れる人は増えている。

○新たな着席サービスが定着し、車掌の車内巡回・改札業務が変化したことから乗務体制の見直しを行っているものであり、一人乗務を基本とした乗務体制を変更する考えはない。なお、引き続き、お客さまのご利用状況等は把握していく考えである。

- ・声があることは認識している。ゼロではない。乗務員日報で報告されている事については支社では確認していない。
- ・現時点ではない。
- ・色々勘案した結果、便乗である。効率性や、着席サービス、チケットレスサービスの定着のため。一人乗務が基本である。声は受け止める。

No.5へ続く